



報道発表

平成29年2月23日
横浜税関

平成28年の横浜税関における密輸摘発状況

海上コンテナ貨物及び国際郵便物から 大量の覚醒剤等不正薬物を相次いで摘発

- 不正薬物の押収量は、海上コンテナ貨物及び国際郵便物から大量の不正薬物を相次いで摘発し、約420kg(前年比約2倍)と大幅に増加
- 不正薬物の摘発件数は、448件(前年比約45%)であり、昨年と比較し、半減するも、依然として高水準で推移
- 覚醒剤の押収量は、約316kg(前年比約1.8倍)と大幅に増加し、平成8年の約528キロに次ぐ“過去2番目”を記録
- 国際郵便物による摘発が437件と不正薬物全体の約98%を占める

(参考)

- ・全国の不正薬物の押収量は約1,649 kg(前年比約3.2倍)と大幅に増加し、平成11年の約2,186kgに次ぐ過去2番目を記録
- ・全国の覚醒剤の押収量は、約1,501kg(前年比約3.6倍)であり、過去最高を記録

[主な特徴]

<覚醒剤事犯>

- 摘発件数は、19件(前年比1.9倍)、押収量は、約316kg(前年比約1.8倍)といずれも増加

<麻薬事犯>

- 摘発件数は、106件(前年比約1.2倍)、押収量は、約95kg(前年比約152倍)といずれも増加

<大麻事犯>

- 摘発件数は、43件(前年比約73%)、押収量は、約3kg(前年比約13%)といずれも減少

<指定薬物>

- 摘発件数は、277件(前年比約34%)、押収量は、約6kg(前年比約27%)といずれも減少

1. 社会悪物品の摘発実績（全国・横浜）

種類	年	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		前年比	
		件	横浜	件	横浜	件	横浜	件	横浜	件	横浜	件	横浜
覚醒剤	件	141	4	154	3	174	5	83	10	104	19	125%	190%
	kg	482	7	859	241	549	45	422	172	1,501	316	356%	184%
大麻	件	82	5	66	11	99	35	122	59	118	43	97%	73%
	kg	132	1	13	1	74	6	34	19	9	3	25%	13%
大麻草	件	58	3	52	11	52	17	58	28	81	34	140%	121%
	kg	104	0	12	1	35	5	29	18	6	1	21%	5%
大麻樹脂	件	24	2	14	-	47	18	64	31	37	9	58%	29%
	kg	29	1	1	-	40	1	6	1	3	2	48%	192%
あへん	件	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	46	3	128	10	91	48	213	90	182	106	85%	118%
	kg	11	-	135	118	6	0	26	1	121	95	465%	152倍
	千錠	4	3	17	2	2	2	1	0	1	1	56%	6倍
ヘロイン	件	3	-	3	-	2	-	2	-	6	6	300%	全増
	kg	1	-	4	-	0	-	2	-	0	0	0%	全増
コカイン	件	7	-	10	1	10	4	8	5	12	4	150%	80%
	kg	9	-	127	118	2	0	18	0	119	95	657%	920倍
MDMA等	件	5	-	6	1	5	3	23	17	27	18	117%	106%
	kg	0	-	3	0	0	0	0	0	1	0	351%	109%
	千錠	0	-	0	-	0	0	0	0	1	1	701%	50倍
ケタミン	件	8	-	5	-	7	-	12	-	20	3	167%	全増
	kg	0	-	0	-	1	-	4	-	1	0	18%	全増
その他麻薬	件	23	3	104	8	67	39	168	68	117	75	70%	110%
	kg	0	-	1	0	3	0	2	0	1	0	31%	35%
	千錠	4	3	17	2	2	2	1	0	0	0	14%	44%
向精神薬	件	39	2	33	3	26	1	16	3	11	3	69%	100%
	kg	-	-	0	-	-	-	0	0	0	-	95%	全減
	千錠	12	1	10	2	9	2	7	4	2	2	32%	37%
指定薬物	件	-	-	-	-	-	-	1,462	826	477	277	33%	34%
	kg	-	-	-	-	-	-	40	23	19	6	47%	27%
合計	件	308	14	382	27	390	89	1,896	988	892	448	47%	45%
	kg	626	8	1,007	359	630	52	522	215	1,649	420	316%	196%
	千錠	16	4	27	4	11	4	8	4	3	2	36%	49%
(参考)使用回数	万回	1,701	-	3,331	-	1,885	-	1,499	-	5,405	-	361%	-

銃 砲	件	3	-	4	-	3	-	5	1	4	1	80%	100%
	丁	4	-	6	-	4	-	5	1	4	1	80%	100%
うち拳銃	件	3	-	4	-	3	-	5	1	4	1	80%	100%
	丁	4	-	6	-	4	-	5	1	4	1	80%	100%
銃砲部品	件	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	点	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.税関が摘発した密輸入事件に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
 2.覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。
 3.大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計数量を示す。
 4.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計数量を示す。
 5.(参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
 (覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、あへん:0.3g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 6.端数処理のため数値が合わないことがある。
 7.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 8.平成28年の数値は速報値である。

2. 不正薬物の密輸形態別摘発件数（全国・横浜）

(件)

形態別	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		
		横浜		横浜		横浜		横浜		横浜	
航空機旅客等による密輸	130	3	135	0	171	1	107	1	176	1	
国際郵便物を利用した密輸	130	7	204	24	166	82	1734	981	640	437	
商業貨物等を利用した密輸	33	2	30	1	39	6	45	3	60	9	
	航空貨物等	25	0	26	0	27	0	34	0	49	0
	海上貨物等	8	2	4	1	12	6	11	3	11	9
船員等による密輸	15	2	13	2	14	0	10	3	16	1	
合計	308	14	382	27	390	89	1896	988	892	448	

(注) 航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

3. 不正薬物の仕出国別摘発件数（横浜）

仕出国	香港	英国	米国	スペイン	オランダ	チェコ	中国	カナダ	スロベニア	台湾	その他	合計
摘発件数(件)	93件	63件	56件	48件	39件	28件	27件	18件	15件	12件	49件	448件
(うち国際郵便物)	(93件)	(63件)	(52件)	(48件)	(39件)	(28件)	(25件)	(18件)	(15件)	(11件)	(45件)	(437件)
構成比(%)	20.8%	14.1%	12.5%	10.7%	8.7%	6.3%	6.0%	4.0%	3.3%	2.7%	10.9%	100.0%

4. 平成28年の横浜税関における主な摘発事例

【事例1】 海上コンテナ貨物に隠匿された覚醒剤を摘発

平成28年8月、本牧埠頭出張所に輸入申告された台湾来海上コンテナ貨物を検査したところ、円柱状金属製スクラップに隠匿された覚醒剤約50kgを発見・摘発した。



【事例2】 国際郵便物に隠匿された覚醒剤を摘発

平成28年8月、台湾から到着した海上小包郵便物13個を検査したところ、リュックサック178個の中に隠匿された覚醒剤356包約35kgを発見・摘発した。



【事例3】 海上コンテナ貨物に隠匿されたコカインを摘発

平成28年9月、横浜港南本牧ふ頭に蔵置されたエクアドル来海上コンテナ貨物を検査したところ、コンテナ扉口付近に隠匿されたコカイン約95kgを発見・摘発した。



【事例4】 国際郵便物に隠匿された大麻を摘発

平成28年12月、アメリカ合衆国から到着した航空小包郵便物を検査したところ、大麻固形物約1.5kg及び大麻植物片約7gを発見・摘発した。



【事例5】 国際郵便物に隠匿された指定薬物を摘発

平成28年1月、英国から到着した国際郵便物を検査したところ、亜硝酸イソプロピルを含有する液状物15本(約184g)を発見・摘発した。



【事例6】 国際郵便物に隠匿された麻薬及び指定薬物を摘発

平成28年1月、オランダから到着した国際郵便物を検査したところ、麻薬である通称「LSD」1枚、麻薬である通称「JWH-073」4錠及び指定薬物である通称「5-EAPB」2錠を発見・摘発した。



【事例7】 航空機旅客のスーツケースに隠匿された覚醒剤を摘発

平成28年5月、中華人民共和国から茨城空港に到着した航空機旅客のスーツケースを検査したところ、スーツケース取手支柱部に隠匿された覚醒剤約68gを発見・摘発した。



連絡・問合せ先

横浜税関 調査部

特別審理官(第1担当): 川 合 かわ あい

TEL045-212-6080